

2019年度(令和元年度)工業用水道事業の決算見込みの概要

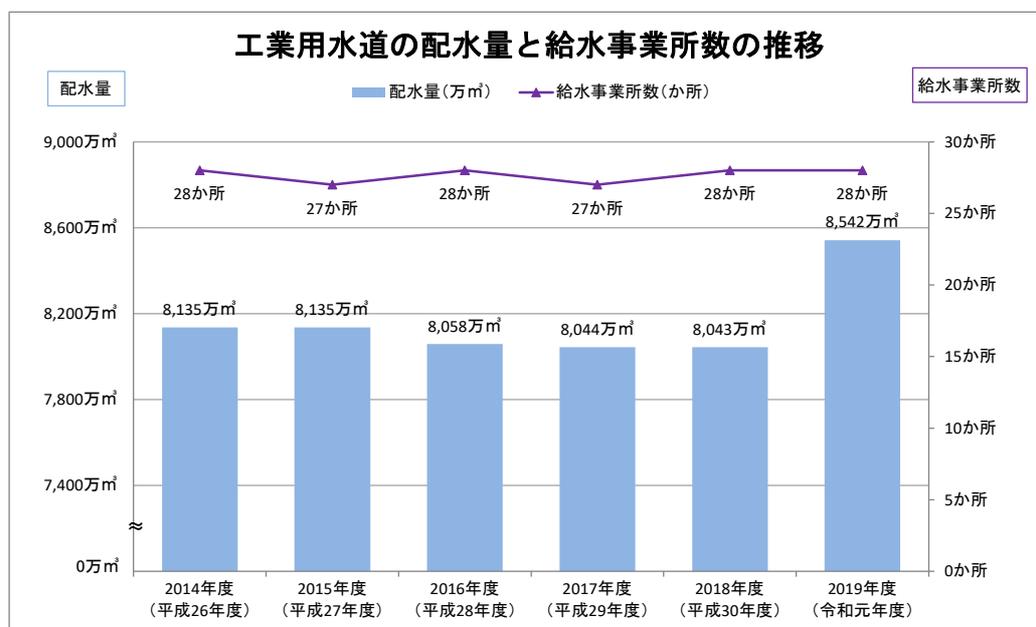
2019年度(令和元年度)工業用水道事業の決算見込みの概要をお知らせします。

工業用水道事業

1 業務状況

工業用水道事業の業務状況は、次のとおりです。

| 事 項 | 2019年度 (令和元年度) | 2018年度 (平成30年度) | 増 減 |
|---------------|------------------------------|------------------------------|-----------------------------|
| 給 水 事 業 所 | 28 か所 | 28 か所 | 0 か所 |
| 配 水 量 | 85,421,094 m ³ /年 | 80,429,903 m ³ /年 | 4,991,191 m ³ /年 |
| 一 日 平 均 配 水 量 | 233,391 m ³ /日 | 220,356 m ³ /日 | 13,035 m ³ /日 |



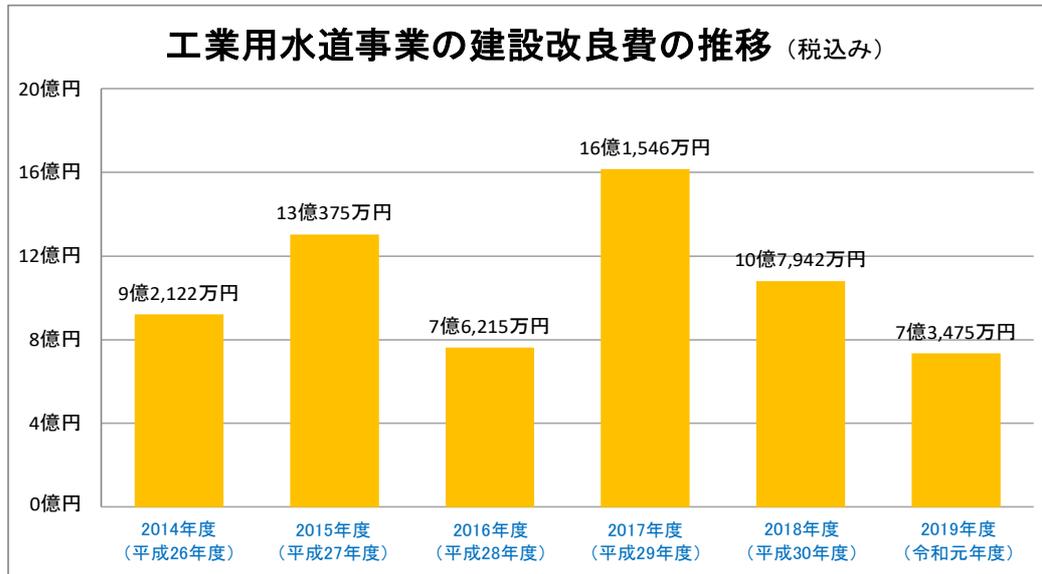
2 建設改良事業の概況

2019年度(令和元年度)に実施した主な建設改良事業は、次のとおりです。

○配水管及び施設改良事業【7億834万円】

中津原浄水場監視制御設備工事

中津原浄水場導水ポンプ設置工事(その2) 外



中津原浄水場監視制御設備工事



中津原浄水場導水ポンプ設置工事(その2)

3 財政状況等

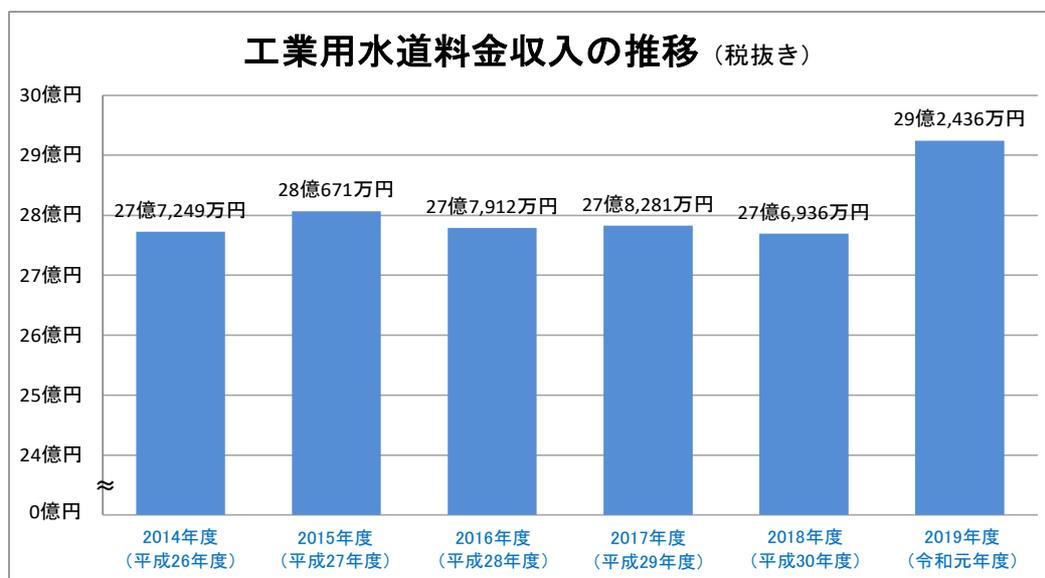
(1) 収益的収支(工業用水道料金の収納や工業用水の供給などに伴い発生する収入と支出)

本年度の経営収支状況について、事業収益は、給水収益(工業用水道料金収入)が増加したことなどにより、前年度と比較して1億4,822万円(4.9%)増の31億7,897万円となりました。

一方、事業費用は、薬品費や資産減耗費などが増加したものの、負担金や支払利息などが減少したことにより、前年度と比較して、1億4,992万円(6.7%)減の20億9,571万円となり、差引10億8,326万円の当年度純利益を計上しました。

(税抜き)

| 事 項 | 2019年度 (令和元年度) | 2018年度 (平成30年度) | 増 減 |
|-----------------------------|----------------------------|----------------------------|--------------------------|
| 収 益 的 収 入 (うち、工業用水道料金収入) | 31億7,897万円 (29億2,436万円) | 30億3,075万円 (27億6,936万円) | 1億4,822万円 (1億5,500万円) |
| 収 益 的 支 出 | 20億9,571万円 | 22億4,563万円 | △1億4,992万円 |
| 差 引 | 10億8,326万円 | 7億8,512万円 | 2億9,814万円 |

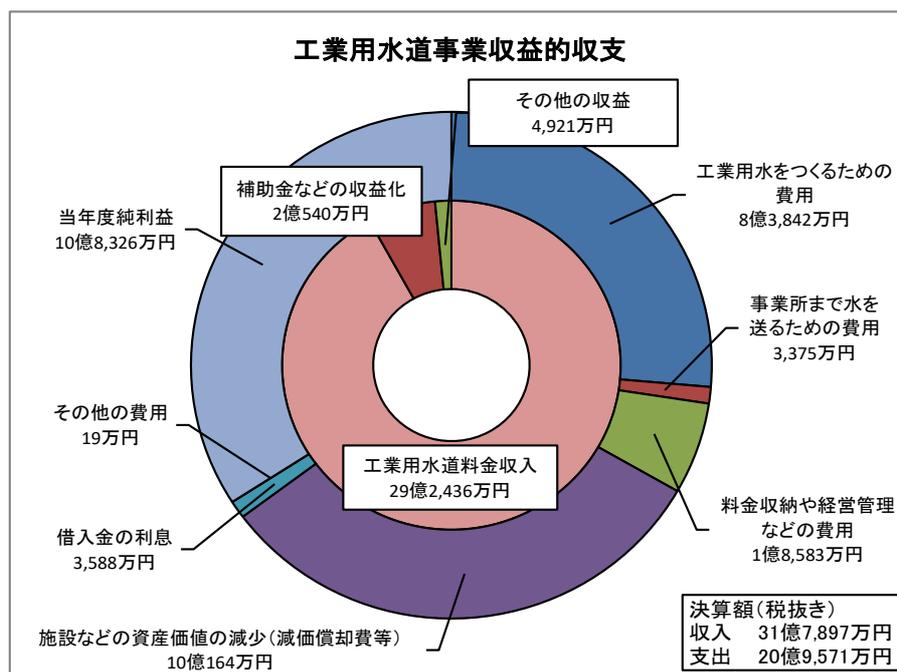


工業用水道事業損益計算書

【2019年(平成31年)4月1日から2020年(令和2年)3月31日まで】

(税抜き)

| 科 目 | | 決 算 額 | 円グラフの表示 |
|--------|---------------|------------|----------------|
| 営業収益 | 給水収益 | 29億2,436万円 | 工業用水道料金収入 |
| | その他営業収益 | 1,022万円 | その他の収益 |
| 営業費用 | 原水及び浄水費 | 8億3,842万円 | 工業用水をつくるための費用 |
| | 配水及び給水費 | 3,375万円 | 事業所まで水を送るための費用 |
| | 業務及び総係費 | 1億8,583万円 | 料金収納や経営管理などの費用 |
| | 減価償却費 | 9億7,116万円 | 施設などの資産価値の減少 |
| | 資産減耗費 | 3,048万円 | |
| 営業利益 | | 8億7,494万円 | |
| 営業外収益 | 受取利息 | 547万円 | その他の収益 |
| | 他会計負担金 | 402万円 | |
| | 長期前受金戻入 | 2億540万円 | 補助金などの収益化 |
| | 雑収益 | 2,950万円 | その他の収益 |
| 営業外費用 | 支払利息及び企業債取扱諸費 | 3,588万円 | 借入金の利息 |
| | 雑支出 | 19万円 | その他の費用 |
| 経常利益 | | 10億8,326万円 | |
| 当年度純利益 | | 10億8,326万円 | |



(2) 資本的収支(工業用水道施設の建設・改良などにかかる収入と支出)

資本的収入は、補助金により、1,105万円となりました。

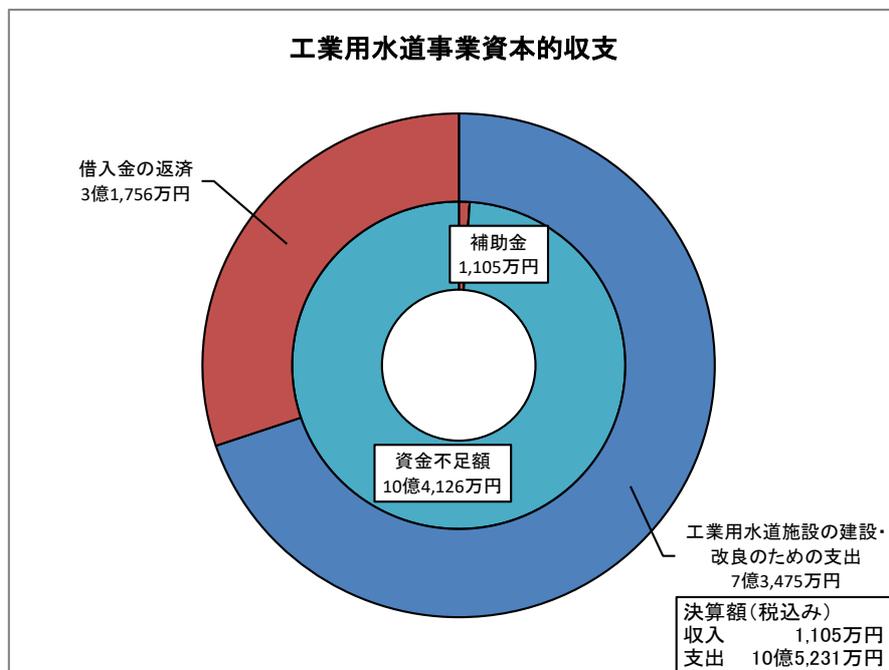
資本的支出は、建設改良費や企業債償還金(借入金の返済金)により、10億5,231万円となりました。

資本的収入が資本的支出に不足する額は、10億4,126万円となり、積立金などで補てんしました。

また、資金残高は前年度と比較して、8億9,979万円増加し、67億4,790万円となりました。

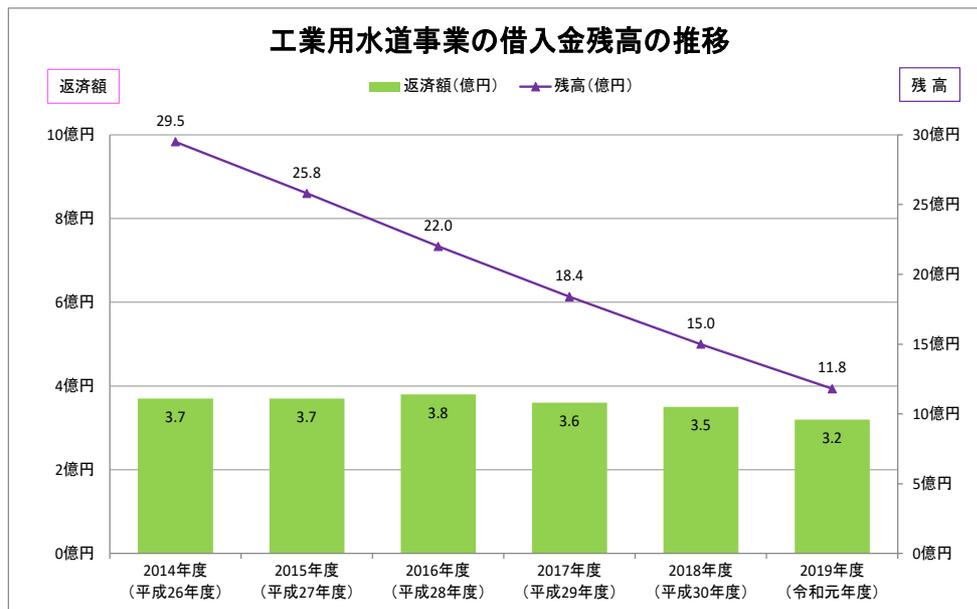
(税込み)

| 科 目 | 決 算 額 | 円 グ ラ フ の 表 示 |
|--------|------------|---------------------|
| 資本的収入 | 1,105万円 | |
| 国庫補助金 | 1,105万円 | 補助金 |
| 資本的支出 | 10億5,231万円 | |
| 建設改良費 | 7億3,475万円 | 工業用水道施設の建設・改良のための支出 |
| 企業債償還金 | 3億1,756万円 | 借入金の返済 |
| 差 引 | 10億4,126万円 | 不足額 |



(3) 借入金の状況

借入金の残高は、前年度に比べて3億1,756万円(26.9%)減少し、11億8,079万円となりました。



※2003年度(平成15年度)以降新規借入はありません。

(4)貸借対照表

工業用水道事業の財政状態を示す貸借対照表は、次のとおりです。

工業用水道事業貸借対照表

【2020年(令和2年)3月31日】

(税抜き)

| 資 産 の 部 | | 負 債 の 部 | |
|----------|-------------|------------|--------------|
| 固定資産 | 191億3,456万円 | 固定負債 | 11億471万円 |
| 有形固定資産 | 93億3,776万円 | 企業債 | 8億8,436万円 |
| 無形固定資産 | 97億9,510万円 | 引当金 | 2億2,035万円 |
| 投資その他の資産 | 170万円 | 流動負債 | 5億8,177万円 |
| 流動資産 | 70億3,324万円 | 企業債 | 2億9,643万円 |
| 現金及び預金 | 67億6,390万円 | 未払金 | 2億6,887万円 |
| 未収金 | 2億6,690万円 | 引当金 | 1,647万円 |
| 前払費用 | 244万円 | 繰延収益 | 39億7,129万円 |
| | | 長期前受金 | 39億7,129万円 |
| | | 資 本 の 部 | |
| | | 資本金 | 181億8,725万円 |
| | | 資本金 | 181億8,725万円 |
| | | 剰余金 | 23億2,278万円 |
| | | 資本剰余金 | 2億6,135万円 |
| | | 利益剰余金 | 20億6,143万円 |
| | | (うち当年度純利益) | (10億8,326万円) |
| 合 計 | 261億6,780万円 | 合 計 | 261億6,780万円 |

(5)キャッシュ・フロー計算書

工業用水道事業の現金・預金の増減を示したキャッシュ・フロー計算書は、次のとおりです。

(税抜き)

| 項 目 | 現 金 ・ 預 金 の 増 減 |
|---|-----------------|
| 前年度末の現金・預金の残高 | 57億2,153万円 |
| 業務活動によるキャッシュ・フロー (工業用水道料金の収納や工業用水の供給などに伴う現金・預金の収支) | 18億4,554万円 |
| 投資活動によるキャッシュ・フロー (工業用水道施設の建設・改良などに伴う現金・預金の収支) | △4億8,561万円 |
| 財務活動によるキャッシュ・フロー (資金の調達や返済に伴う現金・預金の収支) | △3億1,756万円 |
| 当年度末の現金・預金の残高 | 67億6,390万円 |